

令和6年 業種別労働災害発生状況

小田原

労働基準監督署

(令和6年10月末現在)

業種	当年 (令和6年)	前年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	16	8	8	100.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品	1	3	-2	-66.7%
05 家具・装備品				-
06 パルプ等	2		2	-
07 印刷・製本	1	1		
08 化学工業	5	13	-8	-61.5%
09 窯業土石	1	2	-1	-50.0%
10 鉄鋼業				-
11 非鉄金属				-
12 金属製品	1	3	-2	-66.7%
13 一般機械器具		1	-1	-100.0%
14 電気機械器具				-
15 輸送機械製造	1	2	-1	-50.0%
16 電気・ガス				-
17 その他の製造	7	3	4	133.3%
01 製造業小計	35	36	-1	-2.8%
02 鉱業小計	1	1		
01 土木工事	13 (1)	11	2 (1)	18.2%
01 鉄骨・鉄筋家屋	2		2	-
02 木造家屋建築	5	5		
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	4	4		
02 建築工事	12	13	-1	-7.7%
03 その他の建設	7 (1)	3	4 (1)	133.3%
03 建設業小計	32 (2)	27	5 (2)	18.5%
01 鉄道等	3		3	-
02 道路旅客	5	5		
03 道路貨物運送	13	14 (1)	-1 (-1)	-7.1%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	21	19 (1)	2 (-1)	10.5%
01 陸上貨物	16	11	5	45.5%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	16	11	5	45.5%
01 農業	4	4		
02 林業	5	6	-1	-16.7%
06 農林業小計	9	10	-1	-10.0%
01 畜産業				-
02 水産業	1		1	-
07 畜産・水産業小計	1		1	-
01 卸売業	3	3		
02 小売業	32	37	-5	-13.5%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業		1	-1	-100.0%
08 商業	35	42	-7	-16.7%
01 金融業	2	3	-1	-33.3%
02 広告・あつせん				-
09 金融広告業	2	3	-1	-33.3%
10 映画・演劇業	1		1	-
11 通信業	9	9		
12 教育研究	4	1	3	300.0%
01 医療保健業	94	65	29	44.6%
02 社会福祉施設	37	55	-18	-32.7%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	131	120	11	9.2%
01 旅館業	29	17	12	70.6%
02 飲食店	10	13	-3	-23.1%
03 その他の接客	10	7	3	42.9%
14 接客娯楽	49	37	12	32.4%
15 清掃・と畜	27	27		
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	11	8	3	37.5%
17 その他の事業	11	8	3	37.5%
合計	384 (2)	351 (1)	33 (1)	9.4%
合計(コロナ除く)	295 (2)	264 (1)	31 (1)	11.7%

※ 各欄左側の数字は労働者死傷病報告(休業4日以上)の受理件数、右側()内は死亡災害件数(内数)